



平成 28 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 **オーデリック株式会社**
代表者名 代表取締役社長 伊 藤 雅 人
(JASDAQ・コード番号 6889)
問合せ先 取締役経営本部長 河 井 隆
(TEL. 03-3332-1111)

中期経営計画策定のお知らせ

この度、当社グループでは、2017 年 3 月期を初年度とする中期 3 カ年経営計画 2016-2018 を策定いたしましたので、お知らせいたします。

当社グループにおきましては、事業環境の変化等に対応すべく、ローリング方式により中期経営計画を毎年度改定することとしております。

昨年策定いたしました中期 3 カ年経営計画 2015-2017 においては、2016 年 3 月期において 370 億円の売上高を達成した上で、2017 年 3 月期には売上高 400 億円を目指す計画を立て、取り組んでまいりました。

2016 年 3 月期では売上高および親会社株主に帰属する当期純利益において計画を上回る実績を計上することができましたので、2016 年 3 月期の実績および市場環境等を勘案し、成長戦略を一部見直すとともに、3 カ年の業績目標を改めて下記のとおり策定いたしました。

記

1. 基本方針

住宅照明分野のシェア拡大を進めるとともに、店舗・商業施設を中心とした非住宅照明分野の 2 ケタ成長、アジアを中心とした海外への展開強化を進めてまいります。

2. 成長戦略

① 住宅照明分野：ストック需要の獲得とスマート化への対応

新設住宅着工戸数は長期的に減少傾向にて推移するものと見ておりますが、デザイン性・機能性に優れた LED 照明新製品を発売し、新設住宅の案件受注拡大に努めるとともに、ストック市場への取組みを強化してまいります。

フローベースにおいてはすでに出荷の 9 割が LED 照明器具となるまでに LED の普及が

進んだものの、ストックベースではいまだ3割未満の普及率と見られている中、住宅リフォームやマンションリニューアルなど、拡大が期待される照明ストックのLED化を促進すべくラインナップを取り揃え、提案力を強化してまいります。

また、今後加速するスマート化に対応すべく、機能性と快適性を備えたあかりのコントロール機能を搭載した照明器具開発、提案活動をさらに進めてまいります。

② 非住宅照明分野：店舗・商業施設向けほか幅広い用途に向けたラインナップの拡充

非住宅向け照明分野については2ケタ成長を続けるべく、店舗、商業施設、オフィス、工場、屋外に至るまで幅広い用途に向けたLED照明器具の開発と、効果的な照明提案のためのスキルアップ施策を実行してまいります。

また、住宅照明分野と同様に非住宅照明分野でも、当社グループにおいて注力するあかりのコントロール機能を充実させることにより、効果的な空間演出、省エネ性の実現を図ってまいります。

2015年時点では当社グループの売上に占める非住宅向け照明器具販売の比率は約3割でしたが、2ケタ成長を継続させることにより、2019年3月期においては販売比率4割を見込んでおります。

③ 海外への展開加速

これまでASEANを中心としたアジア各国に向け、顧客開拓、案件獲得に取り組んでまいりましたが、昨年度においては中東地域にも展開を広げ、現地代理店を通して販売を進めております。

今もって当社グループの売上は、その99%が国内向けとなっておりますが、高品質LED照明器具のPRを進め、さらにアジア・中東地域など、海外での売上拡大に向けた取り組みを強化してまいります。

3. 業績目標

連結業績目標は以下のとおりです。

(百万円)

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
売上高	40,500	43,000	45,000
営業利益	5,200	6,000	6,500
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,400	3,900	4,200

【本資料に関する注記事項】

本資料には、当社グループの計画、数値目標などが含まれておりますが、これらは現時点での予測であります。実際の業績等は様々なリスクや不確定要素により、大きく異なる可能性があることをご留意ください。

以 上